

「発達が気になる子ども」のお母さん、支援者の皆様へ——

2回連続
シリーズ

子どもの発達を促すための実践フォーラム

～早期からの一貫性と継続性のある療育への期待～

講師：寺尾 孝士 (川崎医療福祉大学・教授) 齊藤 宇開 (たすく株式会社・代表取締役)

第1回 2012年3月6日(火) 第2回 2012年3月25日(日) 参加費：各回1000円(資料代含)

第1回講演

「自閉症支援の世界的モデル 『TEACCHプログラム』から学ぶ」

本講演では、成人期以降の発達障がいのある人の支援を中心に、長年にわたって研究・実践されてきた寺尾先生から、世界的モデルである「TEACCHプログラム」から学ぶことと題して、お話しいただきます。

社会福祉施設における成人期支援の現状、その改善のための早期から、学齢期にかけての、療育、教育の重要性を、実践現場の具体案をとおして、報告していただきます。

講師



寺尾 孝士先生 (川崎医療福祉大学)

医療福祉学部 医療福祉学科 教授/
医療福祉学研究科 医療福祉学専攻 指導
教員 (博士後期課程・修士課程)
知的障害のある自閉症に対する
TEACCHプログラムを応用した支援を
主要研究テーマとする。

日時 | 2012年3月6日(火) 10:00~12:00

場所 | ハウスクエア横浜 ハウスクエアホール (横浜市都筑区中川1-4-1)



アクセス

- 徒歩：横浜市営地下鉄 中川駅から2分
- 車：第三京浜「都筑インター」から約10分、東名高速「川崎インター」「横浜青葉インター」からそれぞれ約10分【駐車場有り】

第2回講演

「今すぐはじめる 一人一人に 応じた療育・教育・支援の実際」

本講演では、できる限り具体的な教材をとおして、今すぐに行える療育・教育・支援の実際を、齊藤先生のリードの下、リレー講演でお伝えしていきます。

今回は、北海道自閉症協会 道南分会の松倉順子さんから、構造化を中心とした療育を学校卒業後にも取り組むことで、QOLが向上した事例を、お母様の視点から講演していただきます。



講師



齊藤 宇開 (たすく株式会社代表)

たすく株式会社 代表取締役/横浜市教育委員会 スクールスーパーバイザー
2008年4月に、「たすく株式会社」を立ち上げ、発達障がいのある子どもたちのための一貫性と継続性のある支援体制の構築に向けて、療育の具体化を研究し、展開を試みている。

日時 | 2012年3月25日(日) 1部10:00~12:00
2部13:30~16:00

場所 | 鎌倉商工会議所 地下ホール (鎌倉市御成町17-29)



アクセス

- 徒歩：JR・江ノ電 鎌倉駅から3分

お申し込み・お問い合わせ

☎お電話で.....0467(23)2156 (たすく株式会社：担当 坪山)

🌐ホームページから.....<http://tasuc.com> (たすく株式会社 HP「研修案内」より)

✉メールで.....info@tasuc.com (メール件名：「子どもの発達を促すための実践フォーラム申し込み」
・氏名(所属)・住所・電話・メールアドレス を記入の上、上記アドレスへお送りください)

主催

たすく株式会社 Total Approach Support Union for Challenged children and their families

[由比ヶ浜本部] 〒248-0014 鎌倉市由比ヶ浜 2-23-15

